

水害から身を守るため、事前の確認と備えを

水害から命を守るには、避難方法を「確認」し、適切なタイミングで避難ができるよう「備える」ことが大切です。また、避難が遅れたときの避難方法（高い建物へ垂直避難等）も確認し、状況に応じた行動がとれるように準備しましょう。

問合せ 指定があるもの以外は、危機管理課防災事業係 ☎内線418

Start

YES → NO →

浸水の恐れがない地域に自宅がありますか？
※自宅の浸水想定をハザードマップ(右の二次元コード)で確認



浸水の恐れがない地域に親戚・知人がいますか？

CHECK 浸水 自宅・居住する建物に浸水の恐れがない階層がありますか？

自分または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？
●高齢者 ●妊産婦 ●障がい者 ●乳幼児 等

CHECK 警戒レベル 警戒レベル4 避難指示 発令後、避難しましょう

自宅にとどまりましょう

荒川が氾濫した場合でも避難場所への避難は不要です。

CHECK 備蓄 日ごろから、自宅にとどまる場合に備え、7日間以上を過ごせる量の備蓄をしましょう。

西日暮里3・4丁目の一部地域では、土砂災害が発生する可能性があります。「荒川区土砂災害ハザードマップ」等で避難の流れを確認しましょう。

親戚・知人宅等に避難しましょう

浸水の恐れがない地域へ避難する「広域避難」が有効です。大型台風等で交通機関に影響が出る前に行動しましょう。すぐに避難ができるよう、非常用持ち出し袋(1面を参照)を準備しましょう。

CHECK 警戒レベル 警戒レベル3 高齢者等避難 発令後、避難しましょう

CHECK 避難 区が開設する避難場所に避難しましょう。

CHECK 警戒レベルと区の対応を確認しましょう



「警戒レベル5(緊急安全確保)」は、すでに災害が発生・切迫しており、命が危険な状態です。至急、高い建物の3階以上に避難する等、命を守るために安全を確保する行動をとりましょう

CHECK 浸水想定を確認しましょう

自宅で予想される浸水の深さと浸水の恐れがない階層

5m以上	4階以上
3m～5m未満	3階以上
0.5m～3m未満	2階以上
0.1m～0.5m未満	

CHECK 避難場所を確認しましょう

避難場所は下表のとおりです。近隣の避難場所を確認しましょう。

※★は高齢者・障がい者・妊産婦・乳幼児の方の避難を優先する施設です

地区	施設名	地区	施設名
南千住	第六瑞光小学校	町屋	大門小学校
	瑞光小学校		原中学校
	★石浜ふれあい館		★荒木田ふれあい館
	第二瑞光小学校	東尾久	第七峡田小学校
	★南千住ふれあい館		第九中学校
	都立荒川工科高等学校(南千住6-42-1)		赤土小学校
	★南千住駅前ふれあい館		尾久小学校
	第三瑞光小学校		★男女平等推進センター
	南千住第二中学校	★東尾久本町通りふれあい館	
	★汐入ふれあい館	西尾久	尾久宮前小学校
汐入小学校	★尾久ふれあい館		
汐入東小学校	尾久八幡中学校		
第三中学校	第七中学校		
第一中学校	尾久西小学校		
荒川	第三峡田小学校	東日暮里	★西尾久ふれあい館
	第二峡田小学校		★東日暮里ふれあい館
	★ゆいの森あらかわ		★第三日暮里小学校
	★峡田ふれあい館		★夕やけこやけふれあい館
	生涯学習センター・教育センター		第二日暮里小学校
	峡田小学校	都立竹台高等学校(東日暮里5-14-1)	
	第九峡田小学校	★ひぐらしふれあい館	
	第四中学校	日暮里サニーホール	
	★荒川山吹ふれあい館	西日暮里	ひぐらし小学校
	★町屋ふれあい館		諏訪台中学校
第五中学校	★諏訪台ひろば館		
第四峡田小学校	★西日暮里ふれあい館		
第五峡田小学校	第六日暮里小学校		

※第一日暮里小学校は、水害時の避難場所として指定していません

CHECK 備蓄をしましょう

自宅にとどまる場合に備え、7日間以上を過ごせる量の備蓄をしましょう。「日常備蓄(ローリングストック法)」が効果的です。

- 飲料水(大人1人1日当たり3ℓ)
- 食料(大人1人1日当たり3食分)
- 携帯トイレ(大人1人1日当たり5回分)
- 生活用品(懐中電灯、カセットコンロ、ライター、ラジオ、モバイルバッテリー、乾電池、ビニール袋、ティッシュ、歯磨きセット、生理用品等)

東京マイ・タイムラインで避難計画を作成しよう

東京マイ・タイムラインは、災害発生までの避難行動を時系列に沿って記入することで、自身や家族の避難計画を作ることができるツールです。作成例等は、荒川区ホームページで確認できます。



配布場所 区役所3階危機管理課、各区民事務所
※東京都ホームページ(https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline)からもダウンロードできます

水害時のペットの避難

問合せ 生活衛生課管理係 ☎内線422

ペットと避難場所に避難する場合は、水や餌、ケージ等を持参し、避難場所では、動物アレルギーのある方等、周囲の方に配慮しましょう。また、事前に浸水しない地域へのペットの避難も検討しましょう。
※避難できるペットの種類・スペースには制限があります

「災害時地域貢献建築物」登録へご協力を

災害時に、近隣住民が一時的に避難できる場所として登録可能な建物を募集しています。登録後、防災資機材等の購入費を助成します。

対象 新耐震基準(昭和56年6月1日施行)を満たす、5階建て以上かつ延床面積1000㎡以上の建築物

助成対象・割合 防災資機材等の購入費用の1/2(上限50万円)

問合せ ▶認定について……都市計画課都市計画担当 ☎内線2813

▶助成について……危機管理課防災事業係 ☎内線417

防災気象情報の運用が新しくなります

5月29日(金)から、大雨や台風で災害の恐れがある場合に、気象庁から発表される「防災気象情報」の運用が新しくなります。よりわかりやすく、早めの行動につなげるため、右記のとおり変更されます。詳細は、下の二次元コードをご覧ください。

主な変更点

- ▶名称が変更されます……情報名称にレベルの数字を付け、よりわかりやすい名称に改善されます。大雨警報(土砂災害)や土砂災害警戒情報等が土砂災害に特化した情報に統合される等、似たような情報を統合し、直感的に伝わる名前に整理されます。
- ▶避難する目安が明確になります……どのレベルで避難を考えればいいのか、判断の目安がより明確になり、早めの行動につながります。なお、避難指示は「防災気象情報」をもとに区が発表します。

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
1		早期注意情報		
2	氾濫注意報	大雨注意報	土砂災害注意報	高潮注意報
3	氾濫警報	大雨警報	土砂災害警報	高潮警報
4	氾濫危険警報	大雨危険警報	土砂災害危険警報	高潮危険警報
5	氾濫特別警報	大雨特別警報	土砂災害特別警報	高潮特別警報



情報収集の方法を確認しよう

荒川区X・Facebook・メールマガジン・LINE公式アカウント

テレビ

災害時にテレビリモコンの@ボタンを押すと、データ放送で、区が発信する避難情報や避難場所の開設情報等を確認できます。また、ケーブルテレビ(11ch)では、テロップ表示で区からの情報を配信します。

防災行政無線や安全・安心パトロールカーによる音声放送

水害時に、避難情報や避難場所の開設情報等を発信します。

問合せ 危機管理課防災管理係 ☎内線497

荒川区防災アプリ

防災行政無線で放送された緊急情報を、文字・音声で受信できるほか、避難場所の開設・混雑状況を確認できます。アプリは右の二次元コードからダウンロードできます。



▲iOS用
▲Android用

アプリをリニューアルしました

- ▶災害リスクを表示……自宅の浸水深や地震に関する地域の危険度等を文字や音声で確認できます。
- ▶お知らせ機能の強化……新着情報表示やプッシュ通知機能の読み上げを行い、より確実な情報配信を行います。

止水板設置費用を助成します

台風や局地的大雨等の浸水被害から住宅等を守るために止水板を設置する費用の一部を助成します。申請方法等の詳細は、お問い合わせください。

対象 マンションの管理組合、住宅・店舗・事業所の所有者または賃借人
※令和7年5月以降に建築された住宅等の管理組合・所有者・賃借人を除く

助成対象 ▶止水板を設置するための工事費
▶工事を伴わずに設置できる止水板の購入費

助成率 工事費・購入費の1/2(上限額150万円)
※「荒川区分譲マンションへの防災対策工事支援制度」の助成を受ける場合は、工事費・購入費の2/3(上限額150万円)

問合せ 土木管理課管理係 ☎内線2711